

HADANO MEISUI ROTARY CLUB WEEKLY

例会場 秦野市平沢 2550-1 秦野商工会議所内 TEL(0463)81-1355

事務所 秦野市平沢 2550-1 秦野商工会議所内 TEL(0463)81-1355

例会日 毎週木曜日 12時30分～13時30分

会長 古谷スミ子 幹事 諸星道治 会報委員長 鈴木和夫



LIGHT UP ROTARY ロータリーに輝きを

2014年～2015年度国際ロータリー会長
ゲイリーC. K. ホアン

第1444例会 2015年5月28日(木)(晴)

司会 梅原正美副幹事

点鐘 古谷スミ子会長

合唱 「手に手つないで」(酒井健一君)

唱和 「四つのテスト」(大屋富茂君)

ビジター紹介 古谷義幸秦野市長様 大島崇志様(秦野市長秘書)

祝創業記念日 北村(ま)さん(5/28) 三留君(6/2)

会長報告



- 6月よりクールビズですが、ロータリーバッジは透けて下さい。
- タイ国へ消防自動車の贈呈に、桐山さん、高橋さん、神崎さん、飯田さん、相原様で25(日)早朝より出向きました。
- ガバナー補佐ゴルフコンペが昨日開催され、当クラブからも1組が参加。私もレインボーカントリークラブに行ってきました。
- 6/9(火)13:20～ 西中学校で“命の授業”があります。1度も参加された事がない方が是非ご参加ください。
- 6/12(金)、さくらんぼ狩り(家庭で介護されている方へのメンタルバスツアー)を開催いたします。45名の参加があり、クラブから7名が参加し、バス1台で行きます。
- 先週の木曜日、例会終了後「グランパファーム秦野」の見学に行ってきました。農業と科学の融合を勉強させて頂きました。
- 本日はH11年11月まで当クラブの会員であった古谷義幸秦野市長に卓話をおねがしいたしました。「カルチャーパーク再編整備」についてお話して頂きます

会員数	44名
出席数	33名
出席率	75.00%
前々回の修正	74.42%

メークアップ	[事前] 飯田君 神崎君 桐山君 高橋君 (タイ) 北村(俊)君 加藤君 仲野さん(秦野中) 原君(財団資金推進委員会)
	[事後] 酒井君(地区) 飯田君(相模原西) 原君(新会員の集い) 加藤君 木村さん 北村(ま)さん 西村君 柳川君 山本君 相原(宏)君 小澤君 神崎君 陶山君 中西君 淵脇さん 三浦君 山谷さん(秦野)

本日のプログラム	6月4日
	○ 卓話 地区委員 ○ 理事会

次週のプログラム	6月11日
	○ クラブ協議会 一年を振り返って

○ ガバナー事務所より

1、次年度地区会員増強・維持セミナー開催のご案内

日時 6/25(木) 14:30受付開始
15:00~18:00

場所 藤沢商工会館 ミナパーク6F

テーマ 「どうやって増強するか」

6/4(木) 卓話 地区委員 理事会

6/11(木) クラブ協議会「一年を振り返り」

6/18(木) _____ “_____”

6/25(木) 夜間例会 18:00点鐘

◎その他の行事

6/9(火) 「命の授業」 西中学校13:20

6/12(金) 「さくらんぼ狩り」日帰り
バス一台(45名+7名)

幹事報告

[受付文書]

○ フィリピン・アフリカを助ける会より、フィリピン・アフリカを助ける会だよりが届きました。

○ 国際ロータリー日本事務局経理室より 2015年6月のレートのお知らせ 1ドル=118円

[本日の配布物] ロータリーの友

スマイル報告

- 古谷義幸様(秦野市長) 「スマイルさせていただきます」
- 古谷スミ子さん 「いよいよ最終月の6月がやってきます。しかし行事がまだまだ残っています。次年度に引き継ぐべき頑張ります。皆様どうぞ宜しくお願いします」
- 諸星道治君 「市長、ようこそ名水RCへ！今日の卓話、宜しくお願いします」
- 米山君夫君 「スマイルします」
- 瀬戸 誠君 「明日は豊橋に出張です。名古屋は何なの？チクワだっけ？」
- 梅原正美君 「古谷市長、今日は楽しい講話を楽しみにしています。宜しくお願い致します」
- 大屋富茂君 「二宮尊徳神社で草燭の典を挙げてから早40年。子供3人、孫6人に恵まれ、感謝であります」
- 北村まり子さん 「起業して36年になります。皆様のおかげと感謝しております」
- 東島礼美さん 「先週のお約束です。スマイル致します」
- 前 肇君 「ごめんなさい。早退させていただきます」
- 諸星利男君 「今日の夏日ですね。猛暑お見舞い申し上げます」
- 諸星常平君 「本日も沢山のスマイルありがとうございました」
- 百瀬正子さん 「パソコンに遊ばれていて思うようにできません。鈴木さんにヘルプをお願いしました。来週からは元に戻ると思います」

合計 54,000 円

委員会報告

- プログラム委員会 諸星道治君(代理)
6月の予定
◎例会

卓話

「カルチャーパークの再整備」について

古谷義幸秦野市長



みなさん、こんにちは。本日はご招待をいただきましてありがとうございます。また、日頃様々な形で市政にご協力をいただいておりますことにお礼を申し上げます。

私が秦野市長になりまして、早いもので10年目となりました。本日は、これまで取り組んできた事業の中でも特に完成が近づいておりますカルチャーパーク再編整備事業にスポットを当てて、お手元の資料を見ていただきながら、お話をさせていただきたいと思います。

2P 健全財政への取り組み①

さて、本題に入る前に私が市長になった当時の財政状況について少しお話をさせていただきます。2ページ目をご覧ください。夢を実現しようとしても、財政的に無理をすることはありません。当時は市の貯金である財政調整基金が約3億円程度でした。これでは、大きな事業を実施するには不安があります。これをこの10年間でおよそ10倍の約33億円に増やしました。

3P 健全財政への取り組み②

次のページをご覧ください。同時に市の借金である市債はこの10年間で約119億円減らすことができました。このように健全な財政運営に心掛けたからこそ、大きな事業を継続することができたのだと思います。

4P みどり豊かな暮らしよい都市

私が市長に就任しました10年前、初めて施政方針を述

べた時に私は、自分の生まれ育ったふるさとを「いい意味での田舎、秦野らしさのある都市にしたい」という夢を語らせていただきました。秦野のまちには、はるか昔の人々が大切に育ててきた「水とみどり」があり、私たちの心と体を癒してくれます。

4ページ目をご覧ください。秦野市のキャッチフレーズは「みどり豊かな暮らしよい都市」としています。秦野らしい自然とそれを愛する人々とが織りなす風景が、すばらしい景観を創り秦野市の顔となるものです。これを実現するために私は3つの夢を掲げました。

5P 市長就任時の3つの夢

5ページ目をご覧ください。この3つの夢が「一世紀の森林づくり構想」「水無川風の道構想」「カルチャーパーク再編整備構想」です。どれも豊かな自然環境を創出して育み、日常生活の中で木々の緑、水のせせらぎ、花の香りを楽しめるように、という思いを実現するための取り組みです。

6P ①一世紀の森林づくり構想

6ページをご覧ください。本市には丹沢をはじめ四方を山が囲む緑豊かな森林環境があります。しかし、森林は人の手が入らなければ荒廃してしまいます。それを防ぐために50年かけて森林整備を推進して荒廃農地を解消し、その後50年は森林を適正に維持管理、100年後には市内の森林を再生することを目標としています。平成22年には県立秦野戸川公園で第61回全国植樹祭が開催され、天皇皇后両陛下のご臨席を賜り、全国へみどり豊かな秦野市を発信できました。

7P ②水無川風の道構想

7ページ目をご覧ください。水無川風の道構想とは本市の中心を流れる水無川を人の集える空間にし、沿岸の遊歩道を整備して、自然環境とのふれあい空間の創出を目指しています。水無川と周辺の緑地、四季の花、富士山が織りなす景色はわがまちのシンボルとして誇れるものになっています。

8P ③カルチャーパーク再編整備

そしてカルチャーパーク再編整備構想です。8ページ目をご覧ください。カルチャーパークは、中央運動公園を中心として、文化会館、図書館、総合体育館、中央子ども公園、みずなし川緑地が一体となった文化・スポーツ・レクリエーションの拠点施設です。春には桜の名所として賑わうほか、夏の水無川のせせらぎ、秋の紅葉、そして冬には雪化粧の丹沢の山々を背景とした景観を楽しむことができるなど、四季を通じて豊かな自然と調和した空間は、私たちの市民の憩いの場として、また、「市民の日」をはじめとする各種イベント会場など、多くの人々が集まるコミュニケーションの場としての機能を有しており、広く市民から愛されています。まさに、「みどり豊かなくらしよい都市」

を体現できる本市のシンボリックな公園です。

9P 歴代市長の思いがつまっています

9ページ目をご覧ください。このカルチャーパークの歴史は長く、昭和47年の野球場の完成から平成8年の総合体育館の完成まで、実に4半世紀の歳月をかけて、発展してきました。加藤喜太郎さんが市長の当時、昭和39年にまちの青年たちから市に総合運動公園が欲しいという声があげられました。その後、次の栗原藤次さんの時代に野球場をはじめ陸上競技場など中央運動公園の整備、子ども公園の整備、文化会館の建設と一気に整備が進みました。柏木さんの時代には図書館が、私の前の二宮さんの時代には総合体育館ができて、カルチャーパークが完成したわけです。そしてそれを受け継いだのが私です。次世代につなげるためにも、そしてこれまでの市長の思いを大切にしているためにも、よりよく改善していく必要がありました。

10P もっとよくしたい

10ページ目をご覧ください。私は市長になった当時、総合体育館の完成以来10年以上カルチャーパークには手が入っていませんでした。早速、私は市の担当職員と一緒に公園を見て回りました。実際にこの目で見てみると、せっかくの公園が生かされていない。もったいないという思いを持ちました。これまで施設を追加しながら整備してきた結果、各施設の動線が切れてしまっていました。特にパサデナ通りは車の通行ができる市道となっており、園内を車が通行する危険な状態でした。トイレも直したいと思いました。また、園内全体的に言えることでしたが、茂った木々が薄暗く密生し、植栽も華やかさが足りないと感じました。これでは、カルチャーパークを作り上げてきた歴代の市長や公園を支えてきた多くの方の思いが生きていないのではないか、と感じたわけです。

その魅力を十分に引き出すためにも中央運動公園をはじめとしたカルチャーパークの再編整備をして、市民誰もが「元気・健やか・いきいき」を実感できる場としたいと考えました。もちろん、ハード事業になりますから、多額の費用がかかります。当時の公園が、機能していないというわけではありませんでした。これを再編整備するには、強い思いが必要です。「カルチャーパークの再編整備をなんとか実現したい」これは私の夢となりました。

そこで、平成19年の総合計画の重点プロジェクトに位置付け、再編整備に着手しました。

11P 主な整備内容

11ページをご覧ください。夢を実現するためには具体的なビジョンが必要です。まずはできることから、主な整備内容として、スロープの設置やトイレの改修など、「バリアフリー化の徹底」、広域避難所としての「防災機能の充実」、駐車場の整備など「運動利用以外の来園者への対応」の3点をあげました。それに合わせて、運動施設の利便性の向

上や公園内の植生の整理なども行おうと考えました。

とにかく、子どもも高齢者も、運動する人も、ただ散歩するだけの人も誰もが楽しめる公園、明るく四季折々の花が楽しめる公園、「みどり豊かな暮らしよい都市」をそのまま実現できるような公園にしたいと思いました。

大風呂敷を広げるのではなく、小風呂敷でも実現可能な具体的な取り組みを示すことで、皆さんの理解をいただきました。

思いを抱いてから時間がかかりましたが、夢を形にするには準備期間が必要で、ここを辛抱強く進めることが成功への近道なのです。特に私のモットーはソフトランディング、安定飛行に入るまではゆっくりと、ですから慌てて性急に進めようとは考えませんでした。

12P なるべく持ち出しは少なく整備

12ページをご覧ください、さて、このような大きな事業は当然、財源が大きな問題です。なるべく持ち出しが少なくなるように、使えるものは何でも使います。総事業費は約30.9億円ですが、そのうち約10億円を国や県からの交付金、その他スポーツ振興くじ助成などで、約1/3をまかなうことができました。秦野市が今の持ち出しとして負担する支出は約4.4億円、1/6程度に抑えました。実はこのようなお金を引っ張ってくることも市長の仕事の一つなのです。近年は、国や県も財政状況が厳しいため、助成を希望しても満額回答が無いなど中々思い通りにいかないこともあるのですが、計画的に無理のないプランを立てて、柔軟に対応できるように進めています。

13P 整備の経過 平成23年度

さて、実際の整備内容を御紹介したいと思います。13ページをご覧ください。平成23年には中央こども公園にゴムチップ舗装を施工しました。実際に歩かれた方はいるでしょうか。程よく弾力があり、ちょっとくらい転んでも平気で、親御さんも安心です。明るい色使いですので、園内が楽しげで明るい雰囲気が出できました。

14P 整備の経過 平成24年度(1)

14ページをご覧ください。平成24年度には子ども公園の隣の運動広場をピクニック広場に改修しました。芝生を敷き詰め、緑を感じる広場にしました。素足で芝の感触を楽しむ機会は少なくなっていますので、裸足で駆け回ってもらえるような広場になっています。土日の晴れた日には家族で敷物を敷いて、お弁当を楽しんでいただいたりもしています。

15P 整備の経過 平成24年度(2)

めくっていただき、15ページをご覧ください。文化会館裏のイベント時に臨時駐車場として利用していた空地を大型バスの駐車も可能な第1駐車場として整備しました。駐車場内での人の動線もわかりやすく色づけしました。

16P 整備の経過 平成25年度(1)

16ページをご覧ください。平成25年度は中央こども公園の園路整備とトイレの改修、新規設置を行いました。あわせて、植栽も整理し、明るく子どもが見渡しやすい、死角の少ない公園となりました。また、お手元の資料では分かりにくいですが、ベビーカーでの利用ができるようスロープ等も設けています。

17P 整備の経過 平成25年度(2)

右上の17ページは、第1駐車上のトイレや第2駐車場、第3駐車場も改修した様子です。トイレはもちろんバリアフリーとなっており、駐車場も場所は今までと同じですが、使いやすさを向上しました。小さくて見にくいかもしれませんが、歩行者の安全な動線の確保、1台分の駐車スペースを広くするなどの改善も行いました。

18 整備の経過 平成25年度(3)

そして、下段の18ページです。カルチャーパークの再編整備にあわせ、パーク内の陸上競技場を全天候型に改修しました。昭和48年にオープンした秦野市の陸上競技場はアンツーカーと呼ばれる赤褐色の土でした。当時は高級な仕様でしたが、今は日本陸上連盟が認める選手権大会では使用できません。つまり県大会では使えなかったのです。また、雨や霜にも弱いため、カルチャーパークの整備にあわせ、思い切って全天候型に改修しました。素晴らしい競技場が完成しましたので、将来はこの秦野市から世界で活躍できる選手が出てくれば、と夢が広がります。

19P 整備の経過 平成26年度(1)

19ページをご覧ください。平成26年度はパサデナ通りを園路化しました。これにより、安心して園内を通行できるようにしました。あわせて、ゴム入りでクッション性のある舗装材料によるジョギング園路の整備を行い、樹木の整理も行いました。

20P 整備の経過 平成26年度(2)

下段の20ページですが、陸上競技場の周囲にはうっそうと老木が茂っており、倒木の危険性もありました。これを整理し、明るい芝生広場としました。

21P 整備の経過 平成26年度(3)

21ページですが、公園内の伐採した樹木を利用して新しい案内看板も設置し、非常に見た目も明るく爽やかになりました。なかなか口では御説明が難しいのですが、園内が明るくなったことは歩いていただければ肌で感じていただけるかと思います。ぜひ、晴れた日に園内を歩いてみてください。ゆっくり歩けば40分くらいです。ちょっと汗ばむ程度でいい運動にもなります。

22P 今後の予定

今年、平成27年度は仕上げの年でございます。22ページには概要を一覧でまとめています。現在の洋式・和式庭園を「水とバラの広場」として改修、おおね公園で人気のある「じゃぶじゃぶ池」を整備、井戸水を活用した「せせらぎ水路」の整備、既存駐車場を「多目的広場」として改修、野球場の電光掲示板化や防球ネットの設置などが現在進行中、あるいはこれから予定しております。電光掲示板の状況は先日も見てまいりましたが、ほぼ出来上がっており、夏の甲子園地区予選は新球場で行えそうです

23P まだまだ夢は広がります

着手前は中々、この事業の必要性が分かってもらえませんでした。私は夢が夢で終わってしまわないよう、できるだけ具体的に説明し、少しずつ形にしく努力をしました。夢を見ることは実現への努力を呼びます。市長になって10年目、ようやく最終段階に入り、夢が実現しようとしています。しかし、夢は尽きることはありません。完成が迫ってくると今度はもっと使いやすく、楽しい公園にしたいという思いが湧き上がってくるものです。

23ページをご覧ください。カルチャーパークは市民の日をはじめ様々なイベントの会場になります。そのような時は、整備した駐車場だけではまだ足りません。更に駐車場が欲しいと思っています。また、公園内には管理棟などいろいろ建物がありますから、そこに売店のようなものが置ければ便利だと思います。公園内に防犯カメラがあれば、お子さん連れの親御さんも安心です。その他にも色々思いは膨らみます。

そして、大事なことは維持管理にお金がかからない工夫をすることです。利便性を損なわず、それでいて維持管理に経費が掛からないような手法についてもしっかりと研究を進めていこうと考えています。

「それでは終わりはしないじゃないか」と言われるかもしれませんが、その通り、夢には終わりはありません。市政には終わりは無いのです。私は、引き続き夢に向かって取り組んでまいりたいと思っています。

なお、資料の最後に蛇腹折になってとじてある資料が今回のカルチャーパーク再編整備前後の簡単な見取り図ですので、後ほどご参照いただければと思います。

24P 他にも夢があります①

本日は、時間に限りもあるため、カルチャーパーク再編整備について、お話をさせていただきました。しかし、もちろん他にも夢があります。これまで夢という種を蒔いてきた事業で、いよいよ形になって芽を出し始めている事業がいくつかありますので、主なものを5つ挙げさせていただきます。

まず、24ページをご覧ください。今お話をしたカルチャーパークの対岸にあった民間企業の社員用住宅の土地を

買い取りました。将来的には公園を広げ、カルチャーパークの一部として有効利用を図りたいと考えています。

25P 他にも夢があります②

25ページをご覧ください。秦野駅南部（今泉荒井）土地地区画整理事業です。現在、今泉荒井地区の工事完成に向けて引き続き、組合の支援をしていきます。それとともに隣接する都市計画道路沿道地区について、事業認可の取得を目指してまいります。

26P 他にも夢があります③

26ページをご覧ください。次には鶴巻温泉駅南口の周辺整備です。事業用地の取得が進んでおりますので、駅前広場や県道立体横断施設等の整備を進めるとともに、南口の橋上改札口の設置に向け、鉄道会社と協力して駅施設の整備を進めていきます。

27P 他にも夢があります④

3つ目は新東名高速道路サービスエリア周辺の活性化です。27ページをご覧ください。新東名高速道路のサービスエリアが横野・戸川地区にできる予定ですが、そこにぜひともETCを利用して出入りできるスマーとインターチェンジを設置できないか、ということで進めております。専門の部署を設け、多くのハードルを越えて進めてきました。今後早期に連結許可の取得を目指すとともに、アクセス道路等の測量及び設計を進めてまいります。

28P 他にも夢があります⑤

最後に28ページをご覧ください。秦野駅北口周辺整備事業があります。秦野駅前の大秦ショッピングセンターの建替え工事に合わせ建替えに対する補助や駅前広場の再整備に着手するとともに、県道705号（秦野駅前通り）周辺での拠点形成に向けた施設整備の基本的な検討や狭あい道路の課題に対する取り組みを進めてまいります。

どれも非常に大きな事業であり、当初は本当にできるのだろうか、夢が夢に終わってしまうのではないかという思いもありました。しかし、カルチャーパーク同様まずは夢から、と足を踏み出し、実現に向かい取り組みを進めております。

最後になりましたが、私の個人的でささやかな夢でございます。市長の任期を終え、次世代へのバトンタッチがすみましたら、再びこのロータリークラブに混ぜていただき、秦野市のために側面から応援をしてまいりたいと思います。どうぞその際にはよろしく願いいたします。

御静聴ありがとうございました。